

# 広島ガスグループ 2030年ビジョン

平成30年10月30日

 このまち思いエネルギー。  
広島ガスグループ

# 目次

- 経営理念体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
- 広島ガスグループ2030年ビジョン「スローガン」・・・・・・・・P2
- スローガンに込めた3つの思い・・・・・・・・・・・・・・・・P3
- ビジョンの方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4
- ビジョン策定の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P5
- 2030年ビジョン基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・P6
- 2030年ビジョン基本戦略（チャレンジ1～6）・・・・・・・・P8
- 2030年度経営目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P15
- 2030年の目指す姿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16

# 経営理念体系

## 経営理念

地域社会から信頼される  
会社をめざす

## 企業スローガン

このまち思いエネルギー。

## 広島ガスグループ2030年ビジョン

(ビジョンスローガン)

幸せにつながる感動発信

## 行動指針

広島ガスグループ行動宣言  
広島ガスグループ社員行動指針

# 広島ガスグループ2030年ビジョン「スローガン」

幸せにつながる感動発信





# スローガンに込めた3つの思い

## (1) 地域社会と共に発展する企業グループ

広島ガスグループとしてより信頼される経営を推進

## (2) このまち思いエネルギー。

広島ガスグループが事業展開するエリアすべてが「このまち」であり常に「このまちを思い」ながら、事業展開を図る

## (3) 共感して頂ける感動を追求し発信

共感する、好感がもてる  
好循環につながる感動を追求

広島ガスグループのファン拡大へ

# ビジョンの方向性

**使命**

すべてのステークホルダーの  
「笑顔」と「幸せ」につながる未来を創造する

広島ガスグループ2030年ビジョン

発信

共感

期待

お客さま

株主の  
皆さま

地域社会

取引先

従業員

# ビジョン策定の目的

## 事業環境の変化(一例)

エネルギー自由化時代

人口減少の加速化

第5次エネルギー基本計画

グローバル化

お客さまニーズの変化と多様化

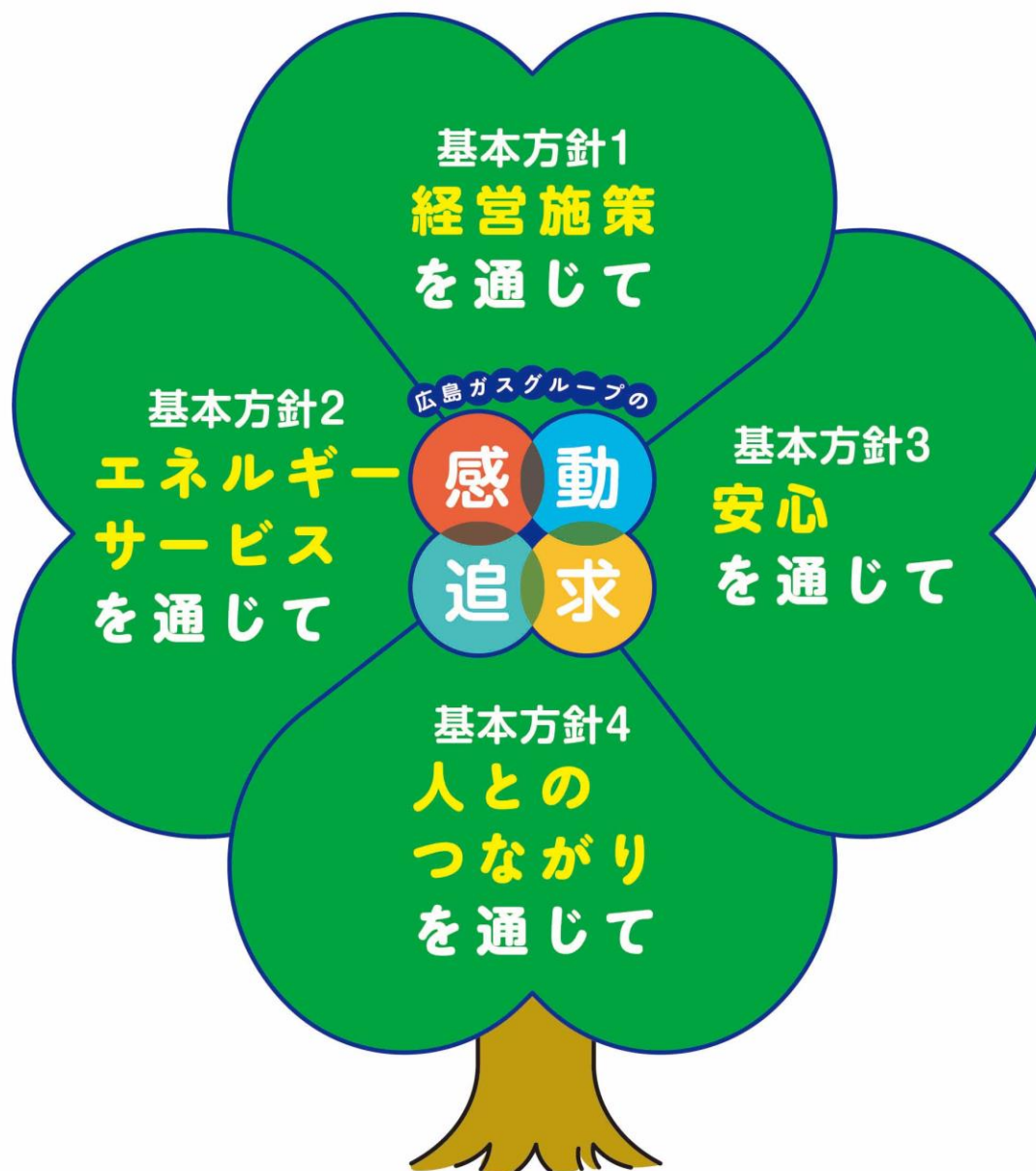
技術進化と応用の加速

- 中長期的な需要構造の変化を見据えたグループ戦略の推進
- 省エネ・省CO<sub>2</sub>に資するガス体エネルギーの普及拡大
- エネルギーの高度利用
- 技術進化による新たな価値創造
- お客さまロイヤルティの向上・お客さま生涯価値の向上 等

揺るぎない経営基盤を構築していくことで  
広島ガスグループの永続的な成長へ導く



# 2030年ビジョン基本方針





# 2030年ビジョン基本方針

## 基本方針1

経営施策を通じた感動追求

- ① 経営理念に基づいた事業活動の展開
- ② 企業の社会的責任（CSR）

## 基本方針2

エネルギーサービスを通じた感動追求

- ① お客さまニーズの多様化によるサービス競争への対応
- ② エネルギーサービスの追求

## 基本方針3

安心を通じた感動追求

- ① 地域社会の皆さまが日頃から安心して生活頂ける環境整備
- ② 提供するエネルギーやサービスに対しての安心

## 基本方針4

人とのつながりを通じた感動追求

- ① 広島ガスグループの強みを生かした事業展開
- ② 人材育成と従業員価値の向上

# 2030年ビジョン基本戦略

## チャレンジ1

総合エネルギー事業の更なる拡大

## チャレンジ2

環境への貢献につながる事業展開と次世代エネルギーの研究

## チャレンジ3

デジタル技術の活用による高付加価値の創造

## チャレンジ4

グループ組織力の強化

## チャレンジ5

安心安全の更なる追求

## チャレンジ6

社会貢献活動の推進

# チャレンジ1： 総合エネルギー事業の更なる拡大

## (1) エネルギーシェアおよびエネルギー供給量の拡大



### 都市ガス

- ① ガス販売量の拡大
- ② グループ・他事業者との連携および液売範囲の拡大
- ③ 料金・サービス体制の再構築
- ④ 製造・供給ネットワークの整備・増強、原料調達等の上流活動の強化
- ⑤ ガスの小売全面自由化への対応

### LPガス

- ① LPガス販売量の拡大
- ② グループ最適体制の検討

## (2) エネルギー周辺事業の強化

### 都市ガス

- ① エネルギーサービスの強化  
〈スマートエネルギーネットワーク、工業団地での電気・熱の相互融通〉
- ② 中四国ガス事業者との連携強化

### LPガス

- ① 業務提携先との提携強化・販売体制の検討

## (3) 超高齢化社会（人口減少・少子化の加速化）を見据えた事業戦略

- ① 地域マーケット戦略
- ② 過疎化対応

## (4) ガス体以外のエネルギー事業への取り組み

- ① 再生可能エネルギー、発電事業の推進



# チャレンジ2: 環境への貢献につながる事業展開と次世代エネルギーの研究

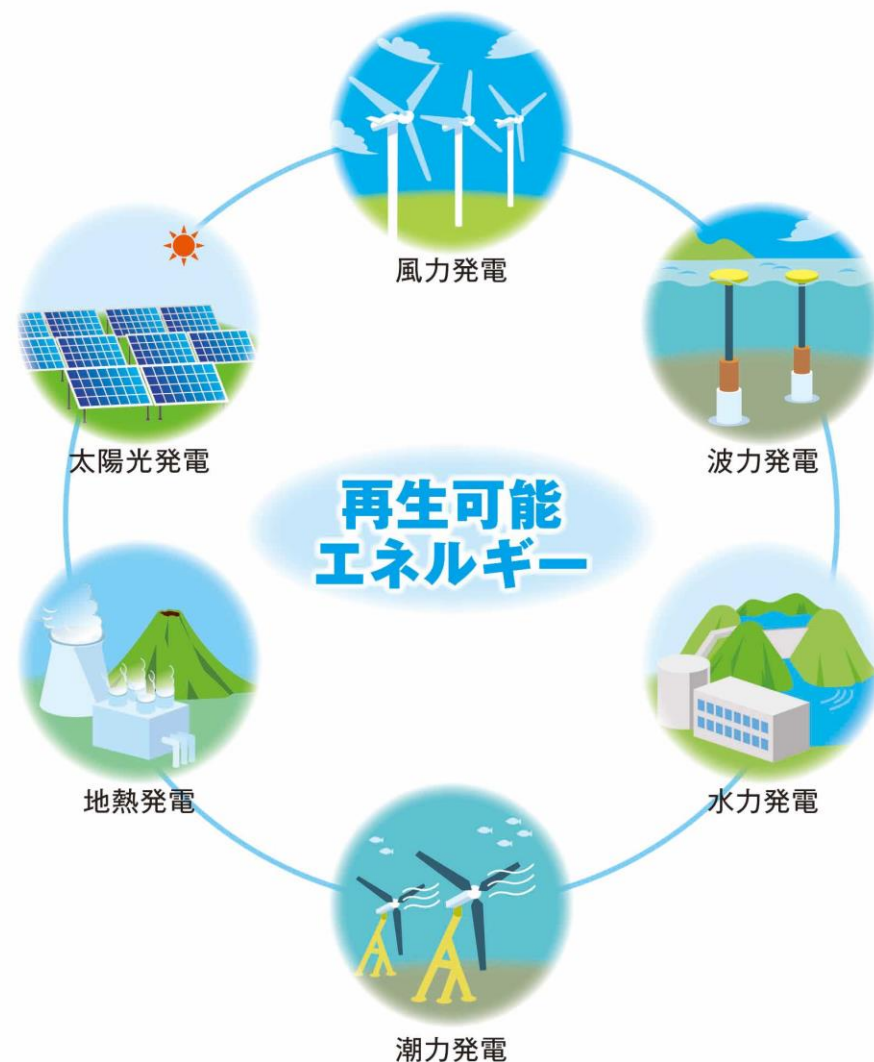
(1) 第5次エネルギー基本計画を踏まえた事業展開の取り組み

① 脱炭素化社会への貢献に寄与するエネルギー事業の検討

(2) 低炭素化に資する次世代エネルギー技術への取り組みと新たな事業基盤の構築

① 先端技術についての情報収集および、実現可能なレベルでの試験研究

② 再生可能エネルギーなど、更なる次世代に向けた事業展開の検討・推進





# チャレンジ3: デジタル技術の活用による高付加価値の創造

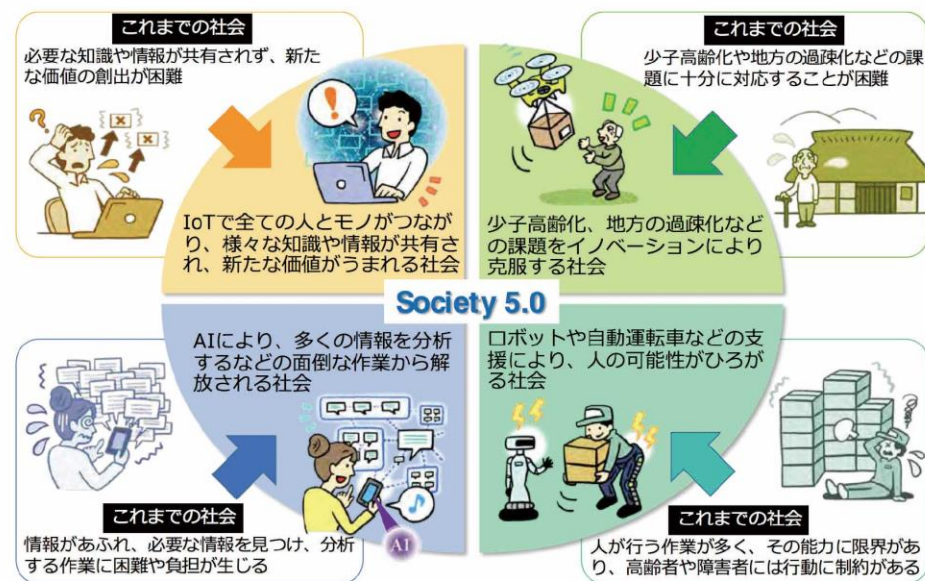
(1) 生産性向上に資する業務システムの刷新により、新たな価値創造と業務効率化を推進

- ① ICTを活用した生産性の向上
- ② デジタルワークスペースの整備による新しい働き方の実現
- ③ スマートデバイスを活用した業務効率化の推進
- ④ デジタル技術の活用による人材育成と技能伝承の充実強化

(2) 先進的なデジタル技術を活用したお客さまサービスの変革

- ① スマートメーターの普及、EMS等の先進技術の導入による魅力あるまちづくりへの貢献
- ② IoT、AI技術の導入によるお客さまサービスの充実

【 Society 5.0で実現する社会 】



# チャレンジ4：グループ組織力の強化

## 人間力・現場力の育成

- (1) 従業員がやりがいや誇りを持ち、多様で柔軟に働ける職場を構築し、生産性の高い働き方を実現
- (2) 地域に必要とされる創造性豊かな人材の育成と活用
- (3) 地域社会に選択され、共に発展する企業グループであり続ける

### 求める人材像

謙虚さや感謝の気持ち、思いやりを兼ね備えることによる高い人間力と、必要な知識、責任感、使命感を持つことによる高い現場力を有しており、主体的に考え行動し、様々な仲間と一体感を持って協働していけるバランスの取れた人材が求められる。

姿 勢	知識・技能・能力
●今この瞬間に全力を尽くす人材 ●未来に向けて積極的に努力する人材	① 必要な知識と自主自立（自律）の精神を持ったプロ人材
	② お客さまをはじめとするステークホルダーの視点・立場で行動する人材
	③ 業務・行動に責任と自覚を持ち、内部統制・コンプライアンスの観点から、自ら判断して行動する人材
	④ コミュニケーション能力および協調性を持ち、思いやりを持って行動する人材
	⑤ 地域社会に貢献する意識を持った人材
	⑥ 多面的な視点およびバランス感覚を持って行動する人材



# チャレンジ5：安心安全の更なる追求

(1) 保安レベルの向上（経年導管の取り替え促進、広域保安、保安周知 等）

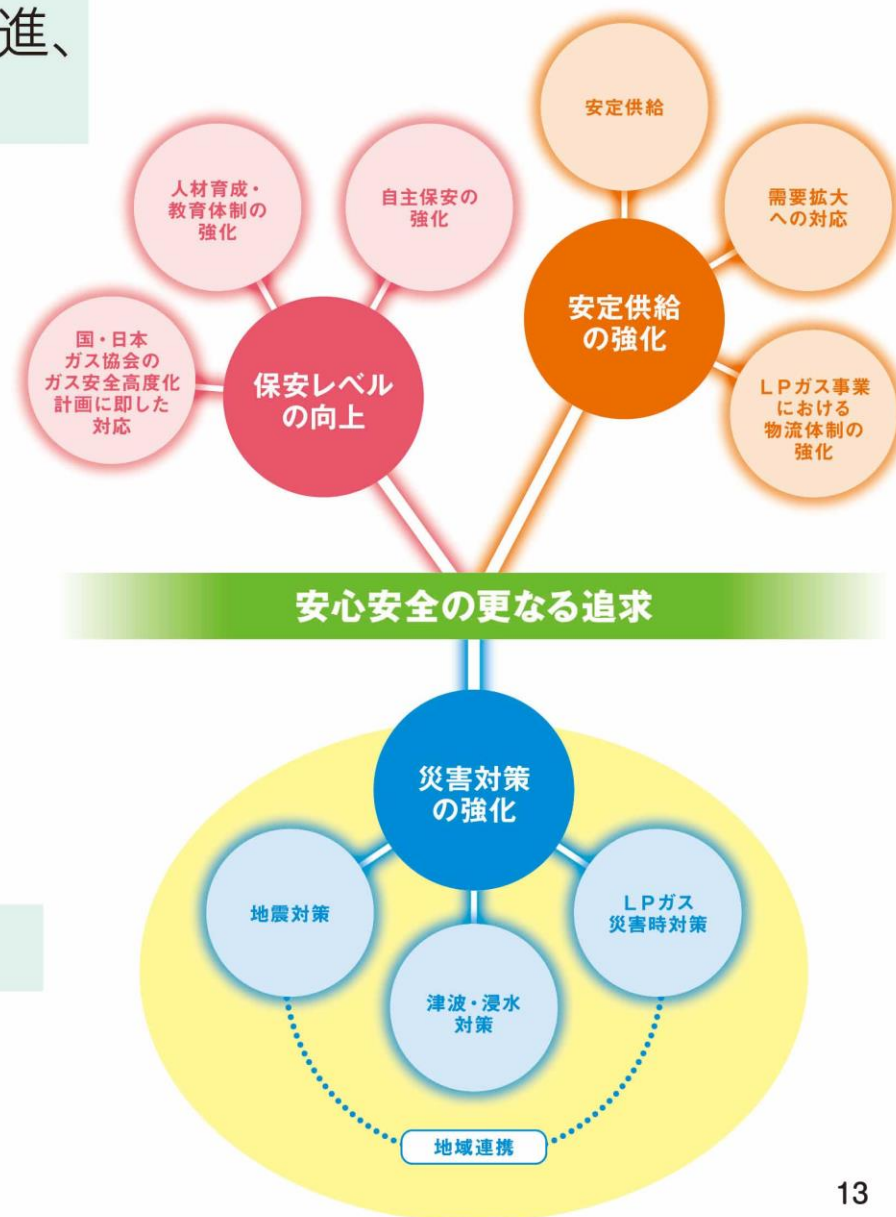
- 1 国・日本ガス協会のガス安全高度化計画に即した対応
- 2 人材育成・教育体制の強化
- 3 自主保安の強化

(2) 災害対策の強化（地域連携、防災投資 等）

- 1 地震対策
- 2 津波・浸水対策
- 3 LPガス災害時対策

(3) 安定供給の強化（原料調達、インフラ整備）

- 1 安定供給
- 2 需要拡大への対応
- 3 LPガス事業における物流体制の強化



# チャレンジ6：社会貢献活動の推進

## (1) 目指す姿

地域社会と共に発展する企業グループをめざす

## (2) 目指す姿を実現するための手段

### 新たな活動の枠組み

- ①ひと思い活動  
＜次世代教育＞＜スポーツ振興＞
- ②くらし思い活動  
＜まちづくり＞  
＜地域産業の活性化・経済の発展＞  
＜芸術文化の発展および地域価値向上＞
- ③環境思い活動  
＜CO<sub>2</sub>排出削減・省エネ＞  
＜環境・地域保全活動＞





# 2030年度経営目標

広島ガスグループは  
連結経常利益70億円規模の  
企業グループに成長する

(2017年度実績 (約35億円) の2倍程度)

# 2030年の目指す姿

## (1) 販売量

	2017年度実績	2030年度
都市ガス事業	526百万m <sup>3</sup>	750百万m <sup>3</sup>
LPG事業	89千t	120千t

## (2) 事業構成比

	2017年度実績	2030年度
都市ガス事業	77%	70%
LPG事業	20%	20%
その他事業	3%	10%

※構成比は事業の規模感を示し、売上高比率のイメージである。

# 2030年の目指す姿

## (3) 経営指標

		2017年度実績	2030年度
収益性指標	ROA	2.4%	3.5%以上
	ROE	5.3%	8%以上
	EBITDA※1	101.9億円	160億円以上
安全性指標	自己資本比率	47.1%	50%程度
株主還元	配当性向	21.7%	30%以上※2

※1 EBITDA＝営業利益＋減価償却

※2 短期的な利益変動要因を除く

## (4) 参考

12年間(2019年度～2030年度)で1,300億円の投資を計画

# 広島ガスグループ 2030年ビジョン

幸せにつながる感動発信

